

## データの利用

めあて

表計算ソフトを使ったデータの利用の仕方を知る。

手順

- ① 人口密度を求める計算式を入力する。
  - ・ E 2 のセルに「=C 2 \* 1 0 0 0 0 / D 2」を入力する。
  - ・ E 2 のセル右下に出てくる■をダブルクリックする。
- ② 人口密度の多い順に並べ替える。
  - ・ A 2 から E 4 8 までのセルを範囲指定する。
  - ・【データ】タブ「範囲を並べ替え」をクリックする。
  - ・ 並べ替え条件を選ぶ。「列E」「Z→A」
  - ・ [並べ替え] をクリックする。
- ③ 都道府県と人口密度のグラフ（棒グラフ）をつくる。
  - ・ B 1 から B 4 8 と E 1 から E 4 8 までのセルを範囲指定する。
  - ・【挿入】タブ「グラフ」をクリックする。
  - ・ グラフわくの大きさを調整する。
- ④ 好きな農林水産業のデータを入力する。
- ⑤ 入力したデータの合計を求める計算式を入力する。
  - ・ F 4 9 のセルに「=SUM (F 2 : F 4 8)」を入力する。
- ⑥ 単位〇〇あたりの〇〇を求める計算式を入力する。
  - ・ ①の応用
- ⑦ 全国に占める〇〇の割合を求める計算式を入力する。
  - ・ H 2 のセルに「=F 2 / \$ F \$ 4 9 \* 1 0 0」を入力する。
  - ・ H 2 のセル右下に出てくる■をダブルクリックする。
- ⑧ ⑦の割合の多い順に並べ替える。
  - ・ ②の応用
- ⑨ 都道府県と⑦の割合のグラフ（円グラフ）をつくる。
  - ・ ③の応用
  - ・ [グラフの種類] を選ぶ。「円グラフ」